2026年11月10日

各　　位

会　社　名　　株式会社タカラトミー
代表者名　　代表取締役社長　　富山　彰夫
（コード番号　　7867　東証プライム市場）
問い合わせ先　　上席執行役員
コーポレート統合本部長　廣岡　勝史
（TEL　03－5654－1548）

世界中の幅広い世代へ「アソビ」を届け、グローバル成長を加速
タカラトミーグループの新コーポレートロゴマークを決定
英文社名表記をTOMY Company, Ltd.からTAKARATOMY Corporationに
2027年4月1日から本格運用

タカラトミーグループ（本社：株式会社タカラトミー／代表取締役社長：富山彰夫／所在地：東京都葛飾区）は、世界中の幅広い世代に「アソビ」の価値を届けるグローバルな組織として成長を加速させるため、タカラトミーグループのパーパスである「アソビへ懸ける品質は、世界を健やかに、賑やかにできる。」を象徴する新たなコーポレートロゴマーク（以下、新ロゴマーク）を決定し、2027年4月1日から本格運用を開始予定です。



あわせて、株式会社タカラトミーの英文社名表記をTOMY Company, Ltd.からTAKARATOMY Corporationに変更します（特設サイト：www.takaratomy.co.jp/company/onetakaratomy/）。

これに伴い、株式会社タカラトミーアーツの英文社名表記はT-ARTS Company,Ltd.からTAKARATOMY ARTS Corporationに、株式会社トミーテックは日本語社名を株式会社タカラトミーテック、英文社名表記はTOMY TEC CO., LTD.からTAKARATOMY TEC Corporationに変更します。また、TOMY International, Inc.（アメリカ・イリノイ州）など、海外グループ各社も順次「TAKARATOMY」を冠した名称で事業を展開していきます。

1924年に富山玩具製作所（後の株式会社トミー）を創設して以来、タカラトミーグループは100年以上にわたり、おもちゃを通じて時代とともに「アソビ」を進化させ、世代を超えて多くの人が夢中になれる瞬間を届けてきました。その歩みの中で、日本では「タカラトミー」、英語圏では「TOMY」、中国語圏では「多美」など、国や地域によって異なる名称やロゴを使用してきました。今回、これらを「TAKARATOMY」へ統一し、社名表記にとどまらず、グループの理念や目指す姿を表すコーポレートロゴマークを含む企業ブランドアイデンティティ全体を刷新します。世界中のグループ各社が一つの企業ブランドのもとでつながり、おもちゃの枠を超えた「アソビ」を幅広い世代に届ける企業グループとして「ONE TAKARATOMY」を推進します。

新ロゴマークは、カタカナの「アソビ」をモチーフにしたシンボルマークに日本の美意識や文化を取り入れ、タカラトミーらしいアソビ心を象徴しています。なお、コーポレートロゴマークの変更は、2006年に当時の株式会社タカラと株式会社トミーが合併し「タカラトミー」が誕生して以来、今回が初めてです。

＜株式会社タカラトミー 代表取締役社長 CEO 富山彰夫コメント＞

「私たちは創業以来 100 年以上にわたり、おもちゃを通じて「アソビ」を世界中に届けてきました。そして今、タカラトミー誕生 20 年という節目を迎え、新たな成長ステージへと踏み出します。日本における急速な少子化、消費者層や流通構造の変化、グローバル競争の激化など、事業環境の大きな変化を、成長に向けた機会と捉え、私たちが挑戦するのは「おもちゃのタカラトミー」から「アソビのタカラトミー」へと進化することです。

私たちが考える「アソビ」とは、商品そのものではなく、小さな探求心に火が灯り、夢中になり、人と人がつながり、自分らしく輝く体験を生み出すものです。さらに、国や地域によって異なっていた名称やロゴを一本化することで「世界のどこにいても、私たちは TAKARATOMY である」という共通のアイデンティティのもと、おもちゃの枠を超えた「アソビ」を世界の幅広い世代に届け、次の 100 年に向けて未来を切り拓いてまいります。」

1．企業ブランドアイデンティティ刷新の背景と目的

タカラトミーグループは、中長期経営戦略 2030 において、「地域軸の拡大」と「年齢軸の拡大」を重要な経営課題として位置付けています。現在、日本やアジアを中心に、主力ブランドがキダルト（アソビ心を持った大人）を含む幅広い世代から支持されるなど、事業が好調に推移しています。外部環境の変化に対応しながら、こうした成長をさらに加速させていくため、国内外のグループ各社が地域や会社の枠を超えて連携し、シナジーを創出していくことが必要です。企業ブランドアイデンティティの刷新は、国内外のグループ各社が共通の価値観を共有し、「ONE TAKARATOMY」として経営基盤の強化を図るとともに、幅広い世代・地域の方に「アソビ」を届けることで、グローバルな成長を強力かつ加速させる目的で実施するものです。

2．コーポレートロゴマークの変更について

現在のロゴマークは、タカラとトミー（当時）が合併した 2006 年に制定され、異なる歴史や個性を持った当時の 2 社が一つになり、協力して新しい価値を創造していくという意味が込められています。次の成長ステージに向けて海外グループ会社を含むすべてのグループ会社が「ONE TAKARATOMY」として一体感を高めるため、グループ共通のパーパスの起点となる「アソビ」を象徴する新ロゴマークを策定しました。

新ロゴマークのデザインコンセプト



新ロゴマーク　ティザー動画：youtu.be/-vXbyAekdg8

３．英文社名表記の変更について

タカラトミーは、2006 年の経営統合以降、グローバル市場において「TOMY Company, Ltd.」を英文社名表記として使用してきました。当時は海外市場における「TOMY」ブランドの認知度や親和性を踏まえたものでした。一方で近年は、SNS をはじめとするデジタルコミュニケーションの発展や、日本発コンテンツ・カルチャーへの関心の高まりを背景に、「TAKARATOMY」の名称も世界中のファンやお客様に広く認知されるようになっています。こうした環境変化を踏まえ、グローバルで社名表記を統一することで企業ブランド価値のさらなる向上を図るため、英文社名表記を「TAKARATOMY」に変更し、これに伴いグループ各社の英文社名表記も変更します。

■タカラトミーグループについて

タカラトミーグループは、1924 年に富山玩具製作所（後の株式会社トミー）を日本で創設して以来、100 年以上にわたり、おもちゃを通じて「アソビ」を進化させ、多くの人が夢中になれる瞬間を届けてきました。世界 130 以上の国と地域で商品を展開し、ダイキャスト製ミニカー「トミカ」、鉄道玩具「プラレール」、着せ替え人形「リカちゃん」、パーティーゲーム「黒ひげ危機一発」、変形ロボットキャラクター「トランスフォーマー」、現代版ベーゴマ「ベイブレード」のほか、「ガチャ™」（カプセルトイ）、模型・ホビー商品の企画開発、販売、キャラクターショップなどの店舗展開など、グループ各社の強みを生かした「アソビ」を世界各地の幅広い世代に届けています。「アソビへ懸ける品質は、世界を健やかに、賑やかにできる。」というパーパスのもと、おもちゃの枠を超えた「アソビ」の可能性を広げています。

公式 HP：www.takaratomy.co.jp

以上

＜別紙（参考資料）＞

主なコーポレートロゴマークの変遷

■トミー



1930 年～



1959 年～



1964 年～



1981 年～



2000 年～

■タカラ



1961 年～



1980 年代～



1980 年代～2000 年代



1980 年代～2000 年代

■タカラトミー（2006~）



2006



2027

グループ会社 現行社名・新社名

■日本国内（日本語 社名表記を変えずに、英語 社名表記を変更）

現在の表記		変更後の表記	事業内容
日本語	英語	英語	
株式会社タカラトミー	TOMY COMPANY, LTD.	TAKARATOMY Corporation	玩具・雑貨・ カードゲーム・ 乳幼児関連商品等の企画、製造および販売
株式会社タカラトミーアーツ	T-ARTS Company,Ltd.	TAKARATOMY ARTS Corporation	カプセルトイ・玩具雑貨・ぬいぐるみ・玩具菓子・アミューズメントゲーム・アパレル等の企画、製造、販売
株式会社タカラトミーマーケティング	TOMY MARKETING COMPANY, LTD.	TAKARATOMY MARKETING Corporation	玩具等の卸販売、ロジスティクスの企画・運営管理
株式会社タカラトミーフィールドテック	T-FIELDTEC Company,Ltd.	TAKARATOMY FIELDTEC Corporation	ショップ・イベント運営、 売場開発・メンテナンス 事業等
株式会社タカラトミーアイビス	TOMY IBIS CO.,LTD.	TAKARATOMY IBIS Corporation	グループ向けシェアードサービス、キッズ向けアプリ企画・運営、不動産賃貸・管理等

■日本国内（日本語表記、英語表記ともに変更）

現在の表記		変更後の表記		事業内容
日本語	英語	日本語	英語	
株式会社トミーテック	TOMY TEC CO.,LTD.	株式会社タカラトミーテック	TAKARATOMY TEC Corporation	鉄道模型等の企画製造販売

■北米・欧州・オセアニア

現在の表記	変更後の表記	所在地	事業内容
TOMY Corporation	TAKARATOMY International Corporation	アメリカ	玩具および乳幼児関連商材の企画・販売
TOMY Holdings, Inc.	TAKARATOMY International Holdings, Inc.	アメリカ	同上
TOMY International, Inc.	TOMY International, Inc. d/b/a TAKARATOMY	アメリカ	同上
TOMY Shop, Inc.	TOMY Shop, Inc. d/b/a TAKARATOMY	アメリカ	同上
TOMY Canada Limited	TOMY Canada Limited d/b/a TAKARATOMY	カナダ	乳幼児製品・ 玩具等の販売
TOMY Australia Pty Ltd.	TOMY Australia PTY, LTD. d/b/a TAKARATOMY	オーストラリア	同上
TOMY Europe (Holdings) Limited	TAKARATOMY International (Europe) Limited	イギリス	乳幼児製品・ 玩具等の企画 製造販売等
TOMY UK Co., Ltd.	TOMY UK Co, Ltd. d/b/a TAKARATOMY	イギリス	乳幼児製品・ 玩具等の販売
TOMY France SARL.	TOMY France SARL. (Nom commercial: TAKARATOMY)	フランス	同上

■アジア

現在の表記		変更後の表記		所在地	事業内容
法人名（現地語名）	英語名	法人名（現地語名）	英語名		
多美有限公司 ※英語も現地語名	TOMY (HONG KONG) Limited	特卡樂多美有限公司 ※英語も現地語名	TAKARATOMY (HONG KONG) Limited	香港	玩具等の製造
多美玩具（深圳）有限公司	TOMY (SHENZHEN) Limited	特卡乐多美玩具（深圳）有限公司	TAKARATOMY (SHENZHEN) Limited	深圳	同上
CÔNG TY TNHH TOMY (VIỆT NAM)	TOMY (VIETNAM) COMPANY LIMITED	CÔNG TY TNHH TAKARATOMY (VIỆT NAM)	TAKARATOMY (VIETNAM) Company Limited	ベトナム	同上
多美玩具貿易（上海）有限公司	TOMY (SHANGHAI) Limited	特卡乐多美玩具（上海）有限公司	TAKARATOMY (SHANGHAI) Limited	上海	玩具等の販売
บริษัท โตมิ (ประเทศไทย) จำกัด	TOMY (THAILAND) LTD.	บริษัท ทาคาระโตมี่ (ประเทศไทย) จำกัด	TAKARATOMY (THAILAND) Limited	タイ	玩具等の製造
多美亞洲有限公司	TOMY Asia Limited	特卡樂多美亞洲有限公司	TAKARATOMY Asia Limited	香港	玩具等の販売
TOMY Southeast Asia Pte. Ltd.	左記に同じ	TAKARATOMY Southeast Asia Pte. Ltd.	左記に同じ	シンガポール	東南アジア地域におけるマーケティング
주식회사 티아츠코리아	T-ARTS KOREA Company,Ltd.	주식회사 타카라토미 코리아	TAKARATOMY KOREA Corporation	韓国	カプセルトイ等の販売

※海外子会社は、各地域の登記制度に基づき、商号変更日が前後する可能性があります。

以上